

ごあいさつ



八女西部広域事務組合

組合長(筑後市長) 中尾 義昭

このたび、地域の人々の理解のもとに住民が久しく願望していた斎場が完成いたしましたことはこのうえないよろこびであります。

施設完成まで大変な苦労が多かっただけに、施設は雄大な岩戸山古墳を背景に、周辺は茶の香ただよい緑豊かな起伏のなかに最新の技術と公害防止機能を備えた火葬炉を採用し、おもむきを一新した建物と造園により環境と調和した立派な斎場が完成いたしました。

ふるさとに生れ、ふるさとの土に還える。

還帰の思想の実現が必ずや人の心のやすらぎと郷土愛に強く結びつくことを信じています。

今後、施設の運営にあたりましては、尊厳を保持し、より美しく、より明るい環境をつくることに努力いたしますので、域内住民の皆さんが故人を偲び魂のふるさととして親しみご利用されることを、切望いたします。

完成にいたるまで、ご理解、ご協力載きました関係者の方々に深甚なる感謝と、敬意を表する次第であります。

昭和54年10月1日

事業概要

名称	八女西部斎場東原園	
所在地	八女市大字今福字東原1356番地 1	
敷地面積	11.697.11m ²	
建設面積	1.314.24m ²	
	斎場棟	618.44m ²
	待合棟	353.7 m ²
	管理人住宅	66.24m ²
	霊灰塔	20.0m ²
炉数	火葬炉	6基 (内巨人炉1基)
	汚物炉	1基
事業費	用地購入費	35,380千円
	造成費	38,756 〆
	建築費(外構等含む)	260,362 〆
	事務費	3,793 〆
	計	338,291 〆
財源内訳		
	地方債	242,900千円
	一般財源(市町負担金)	95,391 〆
	計	338,291 〆
着工	昭和53年10月	
竣工	昭和54年9月	
業務開始	昭和54年10月1日	